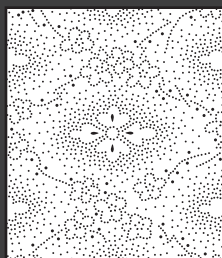


巻頭言 如是我聞～総会シンポジウムに寄せて	濱岡 政好 1
シンポジウム	2
問題提起と論点整理	
生協事業のイノベーション	
～いま、コープみやざきの事例を研究する意味	的場 信樹 3
基調報告 「組合員さんに役立ち続ける生協運営」をめざして	真方 和男 15
コメント 生協における共感関係の構築.....	玉置 了 32
コメント 「協同組合事業・地域社会等」からみたコープみやざきとは	北川 太一 40
実践報告 ならコープの取り組み～コープみやざきから学ぶこと	森 宏之 44
実践報告 シンポジウムに参加する問題意識	
～コープおきなわの取り組みより.....	山本 靖郎 48
テーマ別企画	53
第1会場 組合員のくらしを知ること・活かすこと	
～「パーティ」を通じた取り組みの共有.....	加賀美 太記 54
第2会場 TPP とは何か	
～多国籍企業による食と農の支配にどう立ち向かうか.....	小池 恒男 63
第3会場 東日本大震災から私たちは何を考えるのか	
～ちほこくな！（うそつくな）！	上掛 利博 70
資料	82
投稿規程	84
バックナンバー	85

本増刊号は、2014年6月28～29日に京都テルサで開催した、くらしと協同の研究所「第22回総会記念シンポジウム」の内容を再構成したものです。

小
紋
挿
趣



表紙紋様「梅枝菱格子四つ花の紋様」

この紋様は菱形を繰り返した菱紋の一種で、菱餅に由来すると言われています。菱紋を四つに割ったものを四割菱、さらにそれを花のように柔らかく表現したものを花菱と言います。この花菱を平安時代に、家紋として初めて使用したのが武田家であると言われています。定紋である四割菱の裏紋や控え紋として多用されました。この紋様は、花びらに見立てた四割菱を梅枝の格子と組み合わせ、直線の印象を強めながらも可愛らしい柄になっています。

田内隆司／京小紋画像提供（田内設計事務所）